

### 事例3

## 最低制限価格の算出例（建築工事）

### 【計算例】

次の発注案件に対し、表－1のような開札があったとする。

発注案件・設計金額（税抜） 20,202,000 円

設計金額の内訳	直接工事費	15,000,000
	共通仮設費	492,300
	現場管理費	1,990,761
	一般管理費等	2,718,939

注：設計金額内訳については、開札時は非公表。

開札状況（表－1）

入札参加者	入札金額	くじ番号	入札書受信日時		区分
				ミリ秒単位	
A者	18,900,000	119	H23.10.11 10時11分15秒	562	電子
B者	19,000,000	321	H23.10.11 11時21分47秒	412	電子
C者	18,950,000	111	H23.10.11 10時45分25秒	620	電子
D者	17,000,000	155	H23.10.11 10時13分08秒	221	電子
E者	17,550,000	110	H23.10.11 11時00分35秒	453	電子
F者	17,650,000	000	H23.10.11 10時35分32秒	157	紙

注：紙入札で参加の場合、入力くじ番号は000となり、入札書受信日時は、入札機関が入力した時刻になる。

### 1. 最低制限基本価格（税抜）の算定

最低制限基本価格

$$\begin{aligned}
 & (\text{直接工事費} \times 0.90) \times 0.97 + \text{共通仮設費} \times 0.90 + \\
 & (\text{直接工事費} \times 0.1 + \text{現場管理費}) \times 0.90 + \text{一般管理費等} \times 0.68 \\
 = & (15,000,000 \times 0.90) \times 0.97 + 492,300 \times 0.90 + \\
 & (15,000,000 \times 0.10 + 1,990,761) \times 0.90 + 2,718,939 \times 0.68 \\
 \div & 18,528,000
 \end{aligned}$$

千円未満切り捨て、千円単位で丸める。

最低制限基本価格は、18,528,000 円になる。

